TOM'S

５２１１０－ＴＵＳ８７－０１
取り付け／取扱説明書

トムス　フロントスポイラー

１８＃マジェスタ（ＭＣ後）用

　このたびは、トムスフロントスポイラー（以下フロントスポイラー）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の取り付けを以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定３級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、当社技術までお問い合わせください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがございますのでご了承ください。

【適応車種】　本製品は以下の車種に対応しています。（Ｈ１８年１０月現在）

　トヨタ　マジェスタ（ＵＺＳ１８＃）Ｈ１８年６月以降

※　純正オプションのナンバーフレーム、ディスチャージフォグランプとの同時装着はできません

【取付上のご注意】　以下のご注意を必ず守るようお願いいたします

1.　フロントスポイラー脱落防止のため、取り付けボルト等はしっかり締めてください。また始業点検時にフロントスポイラーのゆるみがないかチェックしてください
※フロントスポイラーが脱落した場合は重大事故につながる恐れがあります

2.　取り付け箇所に事故改造等があった場合、本商品がとりつかない場合や干渉する場合があります

3.　本パーツを装着した場合、路面とのクリアランスが狭くなり、縁石などの段差、歩道や踏切などの横断時、スロープの上がり下がり時に路面と干渉しやすくなります

4.　本パーツが最低地上高となる場合は、地上高が９㎝を下回らないように注意してください

5.　塗装前に仮装着をおこない、各部のあわせを確認してください。塗装後のクレームは応じません

6.　塗装に際しては以下の点にご注意ください

⇒　塗装ムラ・ピンホールの発生を防止するため、塗装前に表面の水研ぎ（ゲルコートの光沢が消えるまで）をおこない、サフェーサーを厚塗り処理をしてください

⇒　塗装乾燥時の加熱温度は４０度以下でおこなってください。**４０度以上の加熱は製品変形の恐れがあります**

⇒　**塗装および下地の処理によっては、飛石等に対し純正パーツ等より塗装がはがれやすい場合があります**

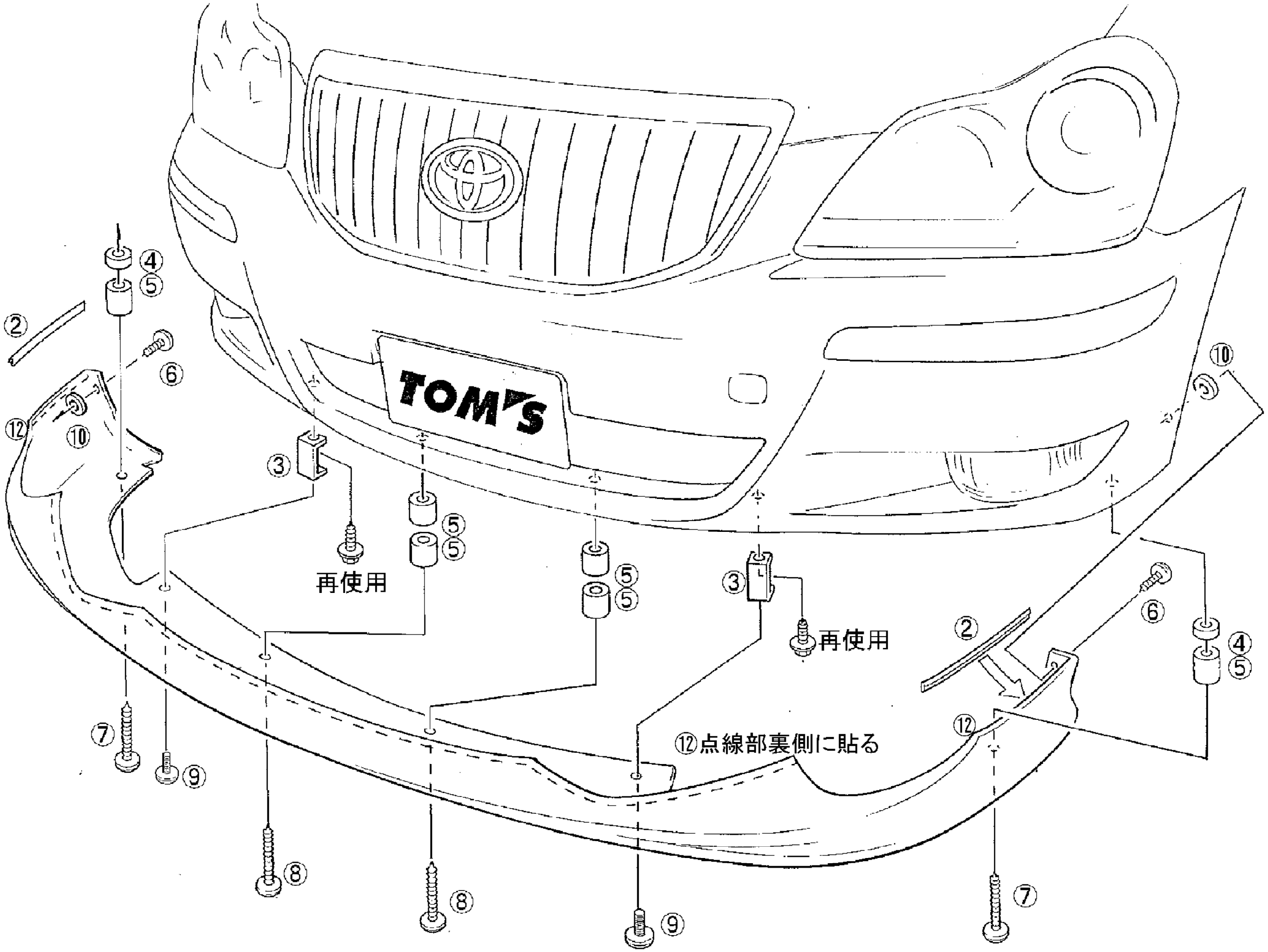
【構成部品】　本品は以下のパーツで構成されています。欠品等を確認して下さい。

①	フロントスポイラーＡＳＳＹ	×１	⑦	Ｍ６×４０タッピング	×２
②	エッジモール（黒、グレー）	×各１	⑧	Ｍ６×５０タッピング	×２
③	ブラケット（高さ４０mm）	×２	⑨	Ｍ６×１６ボルト	×２
④	スペーサーＡ（高さ５mm）	×２	⑩	ゴムスペーサー（厚さ３mm）	×２
⑤	スペーサーＢ（高さ１２mm）	×６	⑪	プライマー	×１
⑥	Ｍ４×１６タッピング	×２	⑫	両面テープ	×１

TOM'S

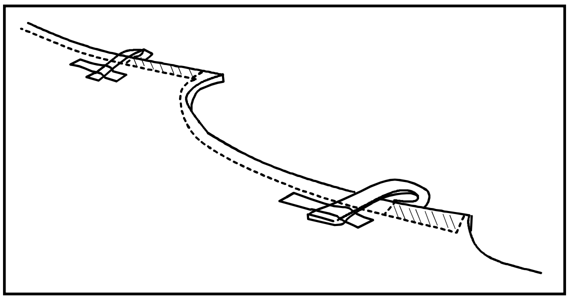
52110−TUS87−01
取り付け／取扱説明書

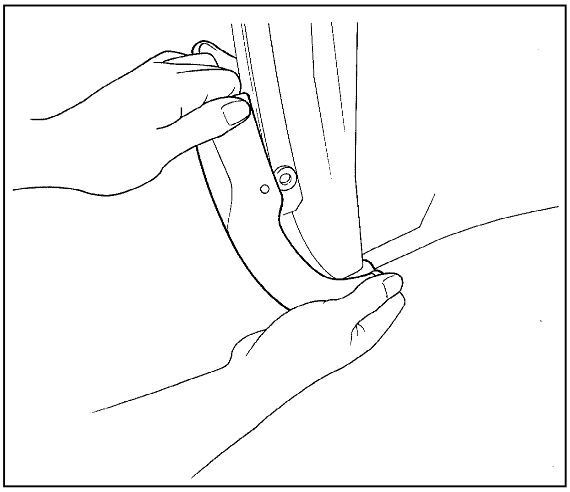
【組み付け図】

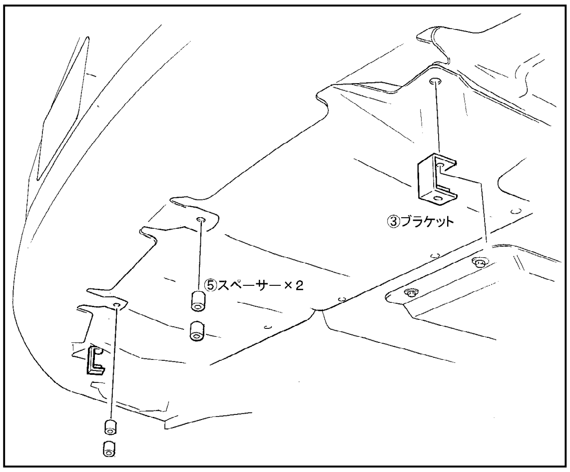


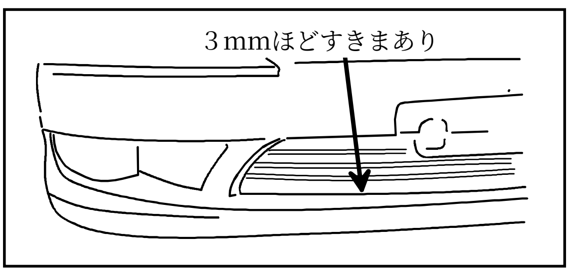
[１] トムスフロントスポイラー取り付け

(1)　塗装前にスポイラーを車両に仮当てし、各部に不具合がないか確認する。またスポイラー取り付け穴の位置のスクリューをマークしておく









(2)　塗装後、スポイラーの両面テープ及びエッジモール貼り付け面を脱脂し、⑪プライマーを塗る

- ➢ プライマーの使用方法はプライマーに添付の説明書を参照する

(3)　⑫両面テープを貼り付け、端面の離ケイ紙を５０mmほどはがし、離ケイ紙をスポイラー表側にマスキングテープで止めておく（左図参照）

⇒　**圧着は５Ｋｇｆ(４９Ｎ)以上で圧着する**

(4)　アンダーカバーのスクリューをはずし、③ブラケットを取り付ける

- ➢ スクリューは再使用する。ブラケットの向きに注意する（組付け図参照）

(5)　⑧タッピング取り付け位置のアンダーカバースクリューをはずす

(6)　フェンダー部の⑥タッピング取り付け位置の純正スクリューをはずす

(7)　車両側の取り付け部分を十分脱脂する

⇒　**脱脂が不十分の場合エアロパーツが脱落する場合がある。**

(8)　「組み付け図」を参照しながらスポイラーを取り付ける

⇒　**スポイラー両側は、軽く広げながら車両下側から取り付ける（割れないよう注意する　左図参照）**

- ➢ 左図の矢印部分に３mmほどすきまができるが異常ではない

⇒　**⑬ゴムスペーサーはスポイラーとボディの間に取り付ける**

(9)　両面テープの離ケイ紙を引っ張りながら圧着する

⇒　**圧着は５Ｋｇｆ(４９Ｎ)以上で圧着する（車両が少し揺れる程度押す）**

- ➢ 一度両面テープをはがした場合は必ず全てをはがし、脱脂後、新しい両面テープを使用する（「住友スリーエム＃５６１２」または相当品）

(10)　全てのボルト類を本締めし、ゆるみがないか確認する

⇒　**接着が確実でない場合、スポイラーが脱落し重大事故になる場合があるので確実に接着されているか確認する**

【発売元】株式会社　トムス
東京都世田谷区等々力６－１３－１０
ＴＥＬ　０３－３７０４－６１９１